

## データバンク

報告者＝後藤

**日時** 2014. 07. 13 (日) 曇・小雨・低温  
**山域** 御坂山塊・釈迦ヶ岳(1641m)～黒岳(1793m)  
**目的** 夏山訓練  
**参加者** 後藤・井上・秋山・室伏・沖・浜道・掛橋・鈴木恵・勝又薫・長谷・＝10名

**標高差** 上り＝釈迦ヶ岳登山口約1075m～1641m＝約566  
ドンベエ峠約1400m～黒岳1793m＝約393m  
下り＝黒岳1793m～釈迦ヶ岳登山口約1075m＝約718m

**タイム** 釈迦ヶ登山口発8:36ーコル9:03ー釈迦ヶ岳9:26ー府駒山ードンベエ峠(日向坂峠)10:33ー黒岳11:29～12:15ー  
スズラン峠ー林道ースズラン畑13:14ー釈迦ヶ岳登山口13:45ー温泉・富士宮「風の湯」ー下土狩17:15

**参加費** 2800ー

- 感想**
1. 前回、八ツ・権現岳は、さわやかハイキングでは厳しかったので、今回は少し楽な山域を設定。
  2. 釈迦ヶ岳登山口で土地の方にタマゴダケの話聞いた。駐車場はない。少し上の路肩に駐車。
  3. 釈迦ヶ岳は標高差がなく楽。タマゴダケを採りながら上る。
  4. ドンベエ峠までは、平凡な歩き。ドンベエ峠に車が数台。ここから上る方も多い。
  5. 黒岳まで厳しい上り。数年前、競争をして上ったことを思い出した。ここの森は素晴らしく豊か。
  6. 頂上で昼食。小雨が降り、低温で合羽を上下着る。手がかじかんで冷たい。手短に済ませ下山。
  7. 計画では、新道峠までだったが、悪天候でスズラン峠から下山。スズラン畑経由で車道に出る。
  8. スズラン畑は白樺が美しい。ただ、思ったほど広くない。水洗の綺麗で立派なトイレがある。
  9. 林道で「浅黄斑」を何頭発見した。(蝶の数え方は、一匹でなく＝頭で数える)

## 観察した動・植物

1. 卵ダケ
2. 下野 (シモツケとシモツケソウの違い=<http://blog.goo.ne.jp/kerriajp/e/7170c212327cee2fc91884c4fcb430c5>)
3. 山母子
4. 山帽子
5. 山苧環
6. 真弓
7. 小紫陽花
7. 浅黄斑

以上





